

スチームテーブルトースター SST-750 取扱説明書

このたびはスチームテーブルトースターをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に保管してください。

01~04 安全上のご注意

05 各部の名前

06~07 ご使用方法

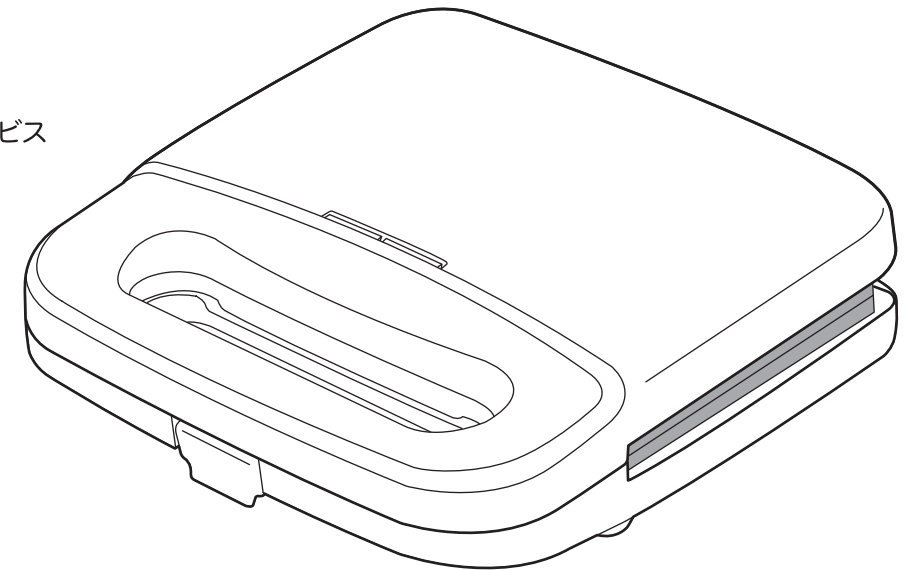
08 お手入れと保管


09 故障かな?と思ったら

09 仕様

10 保証とアフターサービス

裏表紙 保証書



型番	SST-750		
お客様	ご住所	〒□□□□ □□□□ TEL.	
	お名前	様	
保証期間	本体	お買い上げ日から 1年	お買い上げ日 年 月 日
	販売店	住所・店名	TEL. 

販売店様へ: 太ワクの中は必ず記入してお渡しください。

■この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

■お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載内容によりお買い上げの販売店が無料修理いたします。

■左の欄に記入のない場合は有効とはなりませんから必ず記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保証規定

①保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。

②修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。

③ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店へご相談ください。

④次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。

イ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷

ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷

ハ)火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷

ニ)車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷

ホ)一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障及び損傷

ヘ)腐食による故障及び損傷

ト)プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷

チ)本書のご提示がない場合

リ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

⑤本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This guarantee is valid only with in Japan.

⑥本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

⑦出張修理は行なっておりません。

年月日	サービス内容	点検印
・		
・		
・		

株式会社 石崎電機製作所

お客様ご相談センター
048-931-3110

〒340-0807
埼玉県八潮市新町9
受付時間:
月~金の9時~12時/13時~17時
※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

△注意

やけどに注意

調理中のプレートは大変高温になります。手をかざして熱気を感じたら触らないでください。

調理以外に使用しない。一般のご家庭でご使用いただく電熱器具です。調理以外にはご使用しないでください。

業務用には使用しない。業務用には使用しないでください。早期故障の原因になります。

安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の

大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

警告 やけど・けがを防ぐために

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。
 ・電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
 ・コゲくさい臭いがする。
 ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。
 などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。

子供だけで使わせたり、取り扱いに不慣れな方の使用や、幼児の手の届くところで使わない。
 やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

警告 取り扱い・使い方

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。
 異常動作して感電・発火し、けがの原因になります。



分解禁止

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
 火災の原因になります。



禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
 ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
 感電の原因になります。



濡れ手禁止

警告 電源・コード

電源は交流100Vで定格15Aのコンセントを単独で使う。
 他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
 感電・ショート・発火の原因になります。



必ず行う

差込プラグのほこりなどは定期的に拭き取る。
 プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグをもって引き抜く。
 感電・ショート・故障の原因になります。



必ず行う

使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。
 けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

電源コードに足などを引っかけない。
 けがや故障の原因になります。



禁止

差込プラグにピンやごみを付着させない。
 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
 感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

差込プラグをなめさせない。
 乳児が誤ってなめないように注意する。
 感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重たいものを載せたり挟み込んだりしない。
 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

お客様ご相談センター
 048-931-3110



安全上のご注意 (その2)

△ 注意 使用場所

本体の周り20cm以内に物を置いて使用しない。
熱の影響で変形、変色、変質の原因になります。



禁止

壁や家具の近くでは使わない。
熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。また、本体の故障・変形や火災の原因になります。



禁止

不安定な場所の上では使用しない。
本体の落下などによるけがや調理物の落下によるやけどの原因になります。



禁止

ビニールクロスなど熱に弱い敷物の上や、
じゅうたん、新聞紙、ダンボールなどや畳の上では使用しない。
火災の原因になります。



禁止

火気(コンロ・ストーブ)の近くやほこりの多いところ、
水のかかるところでは使用しない。
故障や破損、ショート・発火及び感電・漏電の原因になります。



禁止

△ 注意 やけど・けがを防ぐために

使用中や使用後しばらくは、各部に触れない。
高温のため、やけどの原因になります。



接触禁止

使用中に本体を持ち運ばない。
やけど、けがの原因になります。



禁止

△ 注意 発火・火災を防ぐために

使用中は本体から離れない。
調理物が、発火する恐れがあります。



禁止

必要以上に加熱しない。
加熱しすぎると調理物が発火する恐れがあります。



禁止

通電したまま放置しない。
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏洩火災の原因になります。



禁止

本体の近くで可燃性ガスなどが発生する物を使用しない。
火災の原因になります。



禁止

引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない。
ショート・発火する恐れがあります。



禁止

△ 注意 取り扱い

調理物が異常に発煙したり発火した場合は、
すぐに差込プラグを抜く。
火災の原因になります。



プラグを抜く

落下などにより本体が破損した場合は、
差込プラグを抜いて修理の依頼を行う。
感電事故の原因になります。



必ず行う

使用後は必ずお手入れをする。
本体及びプレートに油・調理くずなどが残ったまま
再度調理をすると、発煙・発火の原因になります。



必ず行う

お手入れ及び持ち運ぶときや保管するときは、
本体の高温部及びプレートが冷めてから行う。
やけど・火災の原因になります。



必ず行う

お手入れのときは、差込プラグをコンセント
から必ず抜いて行なう。
やけど・感電の原因になります。



必ず行う

業務使用は行わない。
一般家庭用の熱器具です。ご使用方法を理解
せずに不特定多数の方がご使用されることは、
本器の早期故障や重大事故につながります。



禁止

調理以外の目的で使用しない。
加熱・異常動作による発火・やけどの原因
になります。



禁止

本体を水洗いしない。
感電、故障の原因になります。



禁止

上フタを開けたまま使用しない。
やけど・過熱事故の原因になります。



禁止

プレートに金属のへら、フォーク、ナイフを
使用しない。
加工が傷つき、はがれやすくなります。



禁止

初めてご使用になる場合や、長時間使用しな
かった場合、プレート面をよく拭き、一度通電し
てから使用する。



禁止

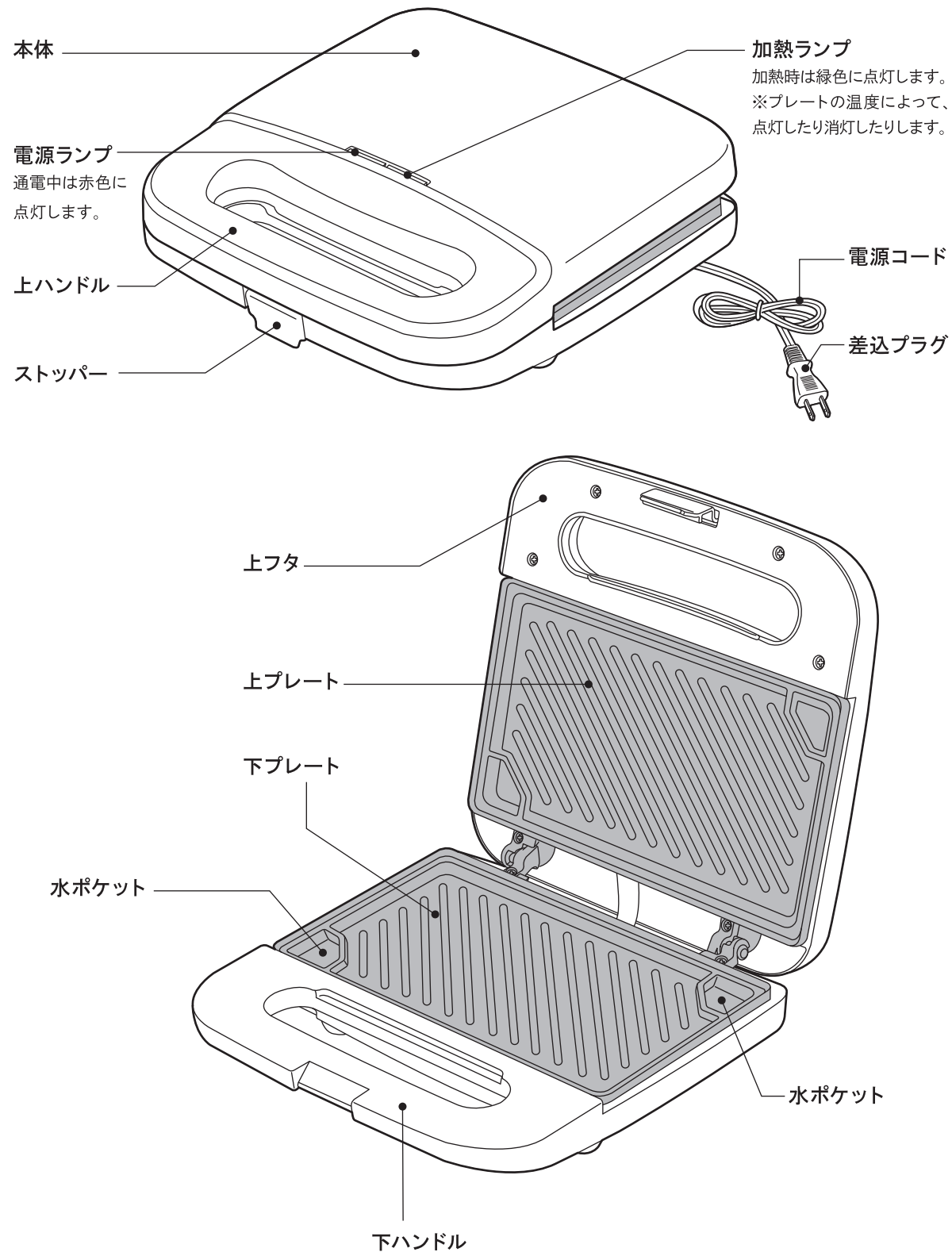
初めて使用するときや予熱中に煙やニオイが若
干出る場合がありますが故障ではありません。

3~5年に一度は定期点検を行う。
本体内部にほこりなどがたまったまま長時間
使用すると、火災や故障の原因になります。
(有償点検となります。)



必ず行う

各部の名前



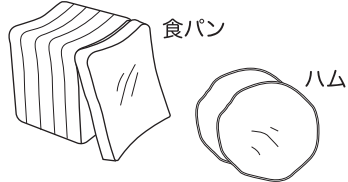
ご使用方法 (その1)

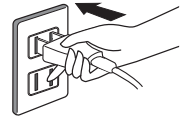
ご使用の前に

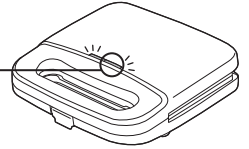
初めてご使用になる場合や、長期間使用しなかった場合は、ご使用前にプレートを中性洗剤を含ませた柔らかい布で清掃し、水を含ませ絞った布で水拭きしてからご使用ください。
初めて使用する時や、予熱中に煙や臭いが若干でる場合がありますが、異常ではありません。

プレスサンドの作り方

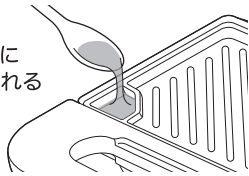
- 1** 材料を準備します。
食パン 8枚切り ミミはあってもなくても構いません。
具材 ハムやチーズなどお好みの材料を準備してください。
※食パンは、1枚焼きの場合は5枚切り、プレスサンドの場合は8枚切りをおすすめ致します。


- 2** 本体を安定した台の上に置き、差込プラグを正しく配線された交流100Vのコンセントに根本までしっかりと差し込みます。

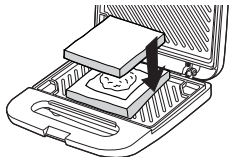

- 3** 電源ランプと加熱ランプが点灯し、予熱をします。
 約2分で加熱ランプ(緑色)が消えたら予熱完了です。
※やけどに注意
 通電後は、ハンドル以外には触れないでください。

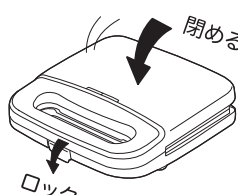


緑色のランプが消えたら予熱完了!
- 4** ストッパーを外し、上フタを開け、下プレートの左右の水ポケットに水を入れます。水ポケット一箇所につき、ティースプーン約1杯程度の水が入ります。
※水ポケットは一箇所につき、約3mlの水を入れることができます。



溢れないように静かに水を入れる
- 5** 食パンと準備した具材をプレートの上ののせます。
※やけどに注意
 ※具材が多いとフタを閉じた時に具材が飛び出す場合があります。


- 6** 上フタをゆっくり閉じ、ストッパーでロックします。
※やけどに注意
 ※プレスサンドの場合は、上フタを閉じる時に、パンがずれすぎると部分的にプレスされないことがあります。



閉める
ロック

次のページに続く... ➡

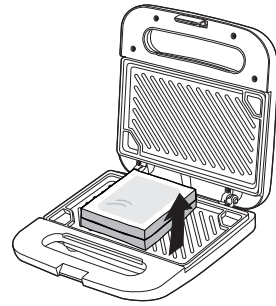
ご使用方法 (その2)

- 7** お好みに応じて4~5分で焼き上がります。
本体上フタを開け、こんがり焼き色がついたら、
焼けたパンを取り出します。

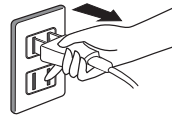
※プレートに金属のヘラ、フォーク、ナイフを使用しないでください。
プレート表面の加工が傷付き、はがれやすくなります。

※やけどに注意

※調理中はプレートの温度により加熱ランプが点灯・消灯を繰り返します。



- 8** 調理が終了したらコンセントを抜きます。

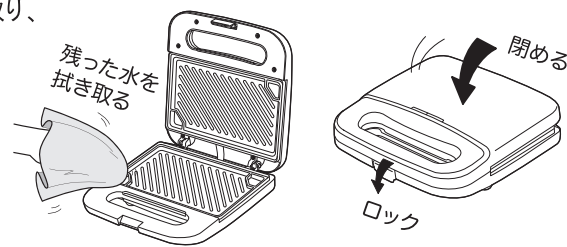


- 9** プレートが冷めたら水ポケットに残った水を拭き取り、
上フタを閉めて、ストッパーをロックします。

※やけどに注意

※冷めるまでプレートには触らないでください。

※水ポケットの水が完全に蒸発すると、水のカルキである
白い粉が残る場合がありますが異常ではありません。



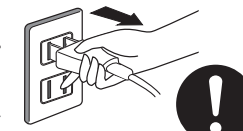
お手入れと保管

- ⚠警告** お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜く。
必ず本体及びプレートが冷めてから行う。ご使用後、手をかざし、熱さを感じたときは、
お手入れは行わないでください。やけどの原因になります。

⚠注意

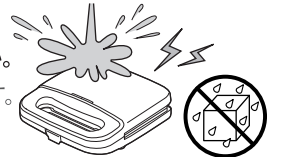
お手入れの際は必ず差込プラグ
をコンセントから抜く。濡れた手
で抜き差しをしない。

ショート・感電やけがの原因にな
ります。



必ず行う

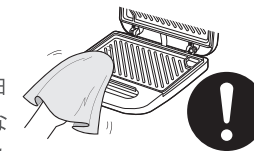
本体を水につけたり、
水をかけたり、丸洗いをしない。
ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

ご使用ごとに、
必ずお手入れを行う。

お手入れを行わずにいると、油
汚れがこびり付いて落ちにくくな
り、次回のご使用時に油が加熱
され油煙の原因となります。ま
た、調理物が焦げたり、焼きムラ
ができる原因になります。



必ず行う

台所用中性洗剤と柔らかいス
ポンジを使用する。金属製のた
わしやナイロンたわし、磨き粉
などは使用しない。
傷や表面加工が剥がれる原因と
なります。

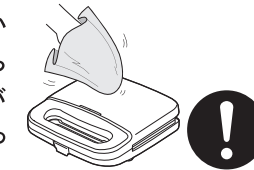


禁止

お手入れ

本体のお手入れ

台所用中性洗剤に浸した柔らか
い布をかたく絞って拭き、さら
に、乾いた柔らかい布で洗剤が
残らないように綺麗に拭き取っ
てください。



必ず行う

プレートのお手入れ

プレート面の汚れや、水ポケットのカルキは、
プレート面に触れられるくらいの温かいうちに、
濡れふきんやキッチンペーパーにお湯または、
水を浸みこませて汚れを拭き取ってください。



必ず行う

保管

※保管する前に、必ずお手入れを行い、十分に乾燥させてください。

本体の保管

- ・保管の際は、商品の入っていた箱にクッション材と共に収めてください。箱がない場合は、ポリ袋等に収めて保管してください。
- ・湿気の少ないところに保管してください。
- ・保管時は、上に物をのせたりしないでください。



必ず行う

故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

調べる ところ	点灯しない 加熱ランプが 電源ランプや	プレート の温度が 上がらない	消えたりする 加熱ランプが ついたり	原因・処置
差込プラグ	●	●		差込プラグはコンセントに根元まで差し込まれていますか。 処置 差込プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
電源コード	●	●		電源コードに傷等がありませんか。 処置 電源コードを確認してください。
本体			●	故障ではありません。温度調節をしているサーモスタットの働きです。

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
詳しくは、P.10「保証とアフターサービス」をご参照ください。

仕様

定格	AC100V-750W 50/60Hz
本体寸法	幅234 × 奥行237 × 高さ88mm
質量	約1.2kg(電源コードを含む)
プレート面	フッ素樹脂加工
ヒーター	シーズ式ヒーター
電源コード	約1.4m
温度過昇防止装置	温度ヒューズ 240℃

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。

保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間:お買い上げ日から1年間
詳しくは裏表紙の保証規定をご確認ください。

修理を依頼される時

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いてお買い上げの販売店、電気店またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げ販売店が修理させていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

長年ご愛用のスチームテーブルトースターの点検を!



- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。

このような症状はありませんか
このようなときは、ご使用中
中止してください。事故防止
のため、必ず販売店に点検
修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所

〒111-0051
東京都台東区蔵前3-5-15
TEL.03-5687-7031

西日本営業所

〒550-0013
大阪市西区新町1-25-7
TEL.06-6541-3893



当社ホームページURL
www.sure-ishizaki.co.jp